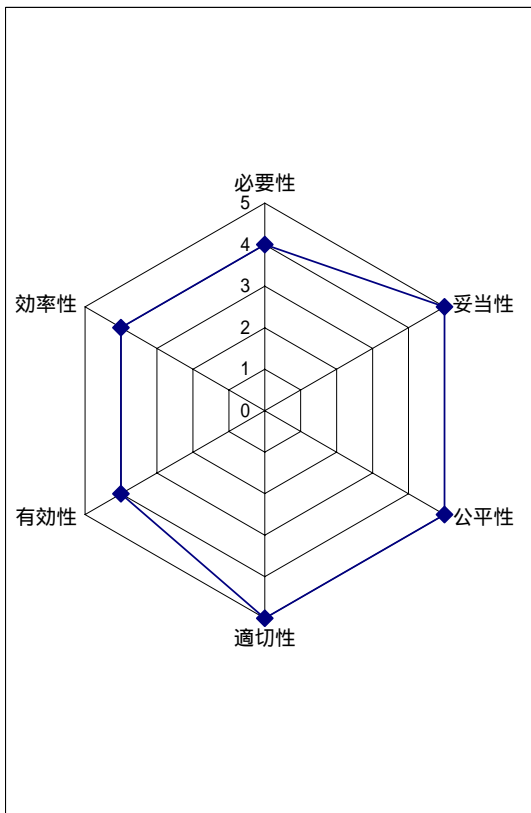


事務事業名	結城百選推進事業	担当部局	市長部局 産業経済部
基本目標	豊かな暮らしを育む活力ある産業づくり(産業)	担当課名	商工観光課
施策体系	豊かなふれあいとにぎわいのある商業・観光の振興	担当係名	観光係
施策	その他		

1. 事業内容

事業本来の目的と具体的内容	市内の名所旧跡・自然・街並み等で優れた景観・風情を有する場所118箇所を選定し、記念碑を設置することで、市民に名所旧跡等を改めて認識してもらうほか、新たな観光名所として観光ルートを設置する。		
事業の期間(開始/終了)	平成13年	月/	22年 月
根拠法令、条例、規則など			
事業が対象としている人(モノ)	記念碑		
具体的な活動内容	記念碑設置工事		
事業の成果	記念碑を設置することにより、結城の観光名所としての位置付けをし観光誘客が図れた。		

2. 事業の評価



項目	説明
必要性	4 依然、必要性が高い 記念碑を設置することにより、結城百選に選定された観光名所として、市内外から訪れた観光客に対する位置付けが図られた。
妥当性	5 行政以外にはできない事業である 結城市内で100箇所(実際には118箇所)の選定による観光名所であるため行政が進めるものである。
公平性	5 広い範囲に対して便益を提供しており、偏りは見られない 選定委員会において各地区の公平な数を考えて設置したもので、結城市全体へ観光客が訪れるよう選定されている。
適切性	5 現在のやり方(手段)以外には考えられない 当初118箇所すべてに設置を考えていたが、公共施設への設置を取りやめ、93箇所への設置とした。
有効性	4 概ね目標水準に達している 平成16年度は設置事業が中断したが、17年度に年次計画で設置し、合わせて観光コースの設定も検討していく。
効率性	4 効率は徐々に高まっている(コストは徐々に下げられている)

総合評価	設置が完了していないため、観光ルートの設定が一部できないものがある。
------	------------------------------------

3. 今後の事業の方向性

所属長判断	事業の方向性判断	短期的方向	維持継続	中長期的方向	維持継続
	説明	結城百選に選定された118ヶ所のうち51ヶ所が設置されており、記念碑は年次計画により設置を進める。また、選定場所を活用した、駅からハイキングやワンデープランといったイベントにおいて観光ルートとして設定し市内全域への観光誘客を図る。			
決定権者判断	決定内容	維持継続			
	説明	未設置箇所については、年次計画により設置をすることにより、事業を完成させて観光誘客の促進に繋げる。			